

# めむろ新嵐山株式会社への支援金町議会で否決

9月21日に開かれた芽室町議会定例会で、町が提案した第三セセクターの新設を公表して以降、新嵐山スカイパーク正予算案は否決となりました。賛成4人、反対11人という結果でした。

# 資金繰りひつ迫解消のための支援金提案

新嵐山スカイパークを運営する第三セクター「めむろ新嵐山株式会社（以下『会社』）」は、令和元年度から3期連続赤字計上。スキー利用者や宿泊客が年々減少したことにより売上が減少を辿りました。令和3年度決算から債務超過に陥りました。令和4年度はかろうじて黒字になつたものの、令和5年度になつても收支は好転せず、資金繰りがひつ迫し、会社の運転資金は底を尽きかけていました。町は当初、債務超過に至つた要因は、コロナ禍で売上が落ち込んだことと分析。また、新嵐山スカイパーク存続のため、現在の経営手法や財務状況、将来性などを総合的に分析し、第三セクターによる運営は限界と判断し、令和7年3月末に会社を清算する方針を決断しました。

今回提案した補正予算案は、過年度分の委託料と売上実績の乖離分を支援金として補助し、資金繰りを安定させようとしたもの

な改善にならない「これ以上税金を投入すべきではない」「計画から改善が見込めない」など、反対意見が述べられました。補正予算が否決となつたことに伴い、新嵐山スカイパークは10月10日を以て営業を終了し、休業となります。

町としては、町民の代表である議会の判断を重く受け止めるとともに、新嵐山スカイパークの突然の休業により、町民の皆様、利用者の皆様、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

# 支援金否決「経営改善見込めない」

# 支援金否決「経営改善見込めない」

# 経過説明会を開催します

10月2日には、町長に対して町議会新嵐山スカイパーク経営改  
革調査特別委員会から「新たな新嵐山スカイパークのあり方」につ  
いて、廃止目的ではなく、存続に向けて検討していく旨の提言が  
ありました。

今後も町民の皆様や議会と意見交換や協議の場を設け、今後の  
在り方について検討してまいります。

## 経過説明会を開催します

皆さんに多大なるご迷惑とご心配をおかけしました今回の件の経  
過について、直接説明する場を設けるため、めむろ未来ミーティ  
ングを開催します。

10月22日(日)は昼と夜の2回、24日(火)は夜に開催します。

限られた時間ではありますが、ご説明させていただきたいと思  
いますので、ご参加いただきますようお願いします。

<p style="text-align: center;">         めむろ未来ミーティング          開催します       </p>	
テーマ	新嵐山スカイパークについて
開催日	<p style="text-align: center;">         10月22日(日)          ①13時30分～14時30分          ②18時～19時          10月24日(火)          18時30分～19時30分       </p>
会場	<p style="text-align: center;">         芽室町中央公民館          2階 講堂       </p>
<p style="text-align: center;">         事前申し込みは不要です。          お時間までに直接会場にお越しください。          ※当日の様子はオンラインでも配信予定です。       </p>	



# ほさかみく 保坂美紅さん

す しゃしん ひと どうぶつ さい  
好きな写真ジャンルは人や動物。最  
近のマイブームは文豪ストレイドッ  
グスのアニメを観ることだそう

# なかはら えいたろう 中原 央太郎さん

しゃしん ぶ ぶ ちょう す しゃしん  
写真部員部長。好きな写真ジャンルは  
野球。趣味はYouTubeを見るこ。  
め むろにしきううがうこう しらかばこうこう しんがく  
芽室西中学校から白樺高校に進学

たかはし りょうや  
**高橋 謙也**さん

今年は部のOBでフォトグラファーの鎌田廉平さんの指導を仰ぐなど、写真甲子年参加に向け準備を進めてきました。複数枚の写真でテーマやストーリーを表現する『組み写真』に当初は苦戦しましたが、初戦に提出した作品『矯正』では、敢えて色をモノクロとし、テーマ性を持たせた写真を作ることができたそうです。

# カメラ未経験からのスタート

# カメラ未経験からのスタート

今年度の写真甲子園  
初戦審査会  
5/28 結果発表  
(584校→81校)

▼

ブロック審査会  
6/11 結果発表  
(81校→19校)

▼

ほんせんたいかい  
本戦大会  
7/25 開会式  
7/26~7/28 写真撮影  
(7/27 ファースト公開  
審査会、7/28 ファイ  
ナル公開審査会)

**写真** こうじん **子園** こいん 全国11ブロックから優秀校が選抜され、本大会は、同じ条件で組み写真を制作し、全国一を競います。

北海道ブロック代表として、全国の予選を勝ち抜いた学校と技術を競い合い、敢闘賞を獲得しました。



トをいたしました。  
今後とも魅力的な作品づくりに期待したいと思いま  
す！

と全く「あくまで」**「たたかわい」**だと振り返り、**「さつえい」**の撮影を断られてしまったり、**「自然なひきあひめい」**の表情を撮影するのに苦労もありましたが、シヤツターや役を交代しながら協力して撮影できたそうです。ファイナル審査に提出した『結び』は夫婦愛・親子愛などを8枚の写真で表現。審査員からも彼写体の表情に評価のコメントが出るなど、一定の手ごたえを掴みました。

# ぜんこく ぶたい たの ぜんこく ぶたい たの ぜんこく ぶたい たの

あつまれ！17,949人！

## まちのうごき

**10月1日**

公立芽室病院

公立芽室病院まつりが開催されました

公立芽室病院で、第2回目の公立芽室病院まつりが開催されました。

このお祭りは地域医療を身近に感じてもらう取り組みの一環で、4年ぶりの開催。当日は院長の研修先生によるお出迎え講座、なりきりドクター＆ナースといった子ども向けブース、電動車いす乗車体験、後援の「公立芽室病院をみんなで支える会」の皆さまによるバルーンアート、屋外のキッチンカーなど10以上のコーナーが設けられ、多くの方々が病院でのお祭りを楽しんでいました。

**9月29日**

国見山自然観察教育林ボランティア活動が行われました

国見山自然観察教育林でボランティア活動が行われました。

国見山は帯広市近郊の音更・芽室の2町にまたがって存在し、近隣の小学校、幼稚園や保育園の遠足や地元住民の自然観察会など憩いの場となっています。安心して利用いただくため、管理運営協議会や関係機関を中心にボランティア活動で清掃や散策コースを修繕しています。今日は午前9時半から展望台コースのウッドチップ敷き均しおよび駐車場の木柵の修繕が行われました。ご協力いただいた関係者の皆さま、ありがとうございました。

**10月3日**

中央公民館

中学生の意見発表会・英語暗唱大会

中学生の意見発表会・英語暗唱大会が行われました。

意見発表会は自分の身近な生活体験や社会問題をテーマに、最優秀賞は題名『大家族』を発表した松田詩音さん(芽室中)が選ばれました。

英語暗唱大会は音声や表現力などを審査され、2年生の部で最優秀賞に増中智士さん(上美生中)、3年生の部で栗原来未さん(芽室中)が選ばれました。

**10月2日**

新嵐山スカイパーク展望台 林道

トラックの森づくり植樹式が行われました。

(一社)十勝地区トラック協会様によるトラックの森づくり植樹式が行われました。

地球環境を守るために、平成15年から各地で植樹式を行っており、今年度は芽室町の新嵐山スカイパーク展望台へ向かう林道に、エゾヤマザクラ15本を植樹していただきました。

展望台に向かう方の目を楽しませるため、大切に管理していくたいと思います。

松田さんは11月11日(土)の十勝大会、栗原さんは10月17日(火)の『十勝子ども大会英語暗唱の部』に進出します。

各学校を代表して発表に臨んだ皆さん、お疲れさまでした。

**9月20日**

中央公民館

保育士合同研修会の開催

東洋大学高山静子教授を講師に迎え、「子どもの学びを支える保育環境作り」～人との物的・時間的環境～と題し、町内の幼児施設職員を対象に、研修会を開催しました。

講演の中では、大人の言葉の質と、会話の量が子どもの脳の栄養となる話や、質の高い玩具の提供の必要性など、参加者は自分自身の保育を振り返るきっかけとなり、翌日からの保育に活かせる研修となりました。

**9月20日**

中央公民館

保育士合同就職説明会の開催

保育人材不足への対策として、保育士・幼稚園教諭資格をお持ちの方、取得見込みの方を対象に、町内の民間教育・保育施設の合同就職説明会を開催しました。

保育職場への就労を検討している方に現状を伝え、新規就職・復職を後押しすることを目的とし、各施設の保育所長らが保育所の一日や、実際の活動状況を動画などで紹介し、その後、個別ブースで就職相談を行いました。

午前と午後合わせて80の方に参加いただき、参加者からは、「特徴や理念などを詳しく聞けて就職の参考になった」との意見をいただきました。

**9月20日、22日**

町内

園児たちの思い出の1ページに…

町内在住の「田舎のマジシャンKATO」さん宅のミニ果樹園で、めむろてつなん保育所とめむろかしわ保育園の年長さんを対象にブドウ狩りが開催されました。

KATOさんは全道の保育所等を回ってマジックショーをされている方で、特に芽室町内の園児たちには毎年定期的にマジックを披露していることから、今回、園児たちに感謝の気持ちとして催したそうです。

園児たちは「楽しい！」「上手にとれた！」「早く食べたーい！」との声が聞こえてきて、思い出の1ページに刻まれたことと思います。

